



△ 精魂こめ育成し、一枚、一枚手応えを確かめ収穫した葉たばこの収納が始まった。

△ 前期収納が、さる１０月２日と３日の両日行われ・・・後期収納が１０月１４日より２８日まで行われる。

△ 本町の耕作者は１９０名　面積１４,２０９.５アール
今年は収穫期における降雨のため昨年より、１０アール当り約３０kgの減収…………

△ しかし１３.２％の価格引上のため、昨年より５,５００,０００円相当の代金増収が見込れ・
総収納代金は５,０６０,０００,０００円の見込め…………

△ 管内での廃作者が本年は１人もなく、復活耕作希望者がでており、また管外でも耕作意欲が高まっており、今後は耕作面積の確保に努力していただきたいものだと関係者では話されています。

二次案骨子について県に提言

新大隅開發

大多数の住民が賛意

地域開発との関連を考え、
これからの町の進むべき方向
新大隈開発（二次案骨子）に
ついて広く住民の意見を聴く
ため、さる八月十八日は大根
占会場、二十三日神川会場、
二十五日池田会場、二十七日
は宿利原会場と校区代表者、
振興調査会委員、町当局者ら

約三〇〇名が出席し校区別座談会が開かれました。

各会場とも当日は町長のあいあつのあと企画課長が町の現状について説明、このあと質疑・意見が出され、新大隅開発（骨子案）については、農業の発展につながる施策を求め、背後地としての波及効果を最大限に確保するように町当局に要望、ほとんど全面的な賛成意見で、積極的な推進を望む声が圧倒的であり、その結果をふまえた上で、町振興調査会（会長、坂口不二郎 委員四十四人）では、さる九月二十三日二次案骨子について検討、意見集約し、このほど開かれた町議会全員協議会に提案、承認を得ましたので、町では、早に調査会の意見書を添え提言しました。

次はその提言文です。

ついては、「二次試案」の策定はあたって、次の諸点につき、格別の配慮をされるよう要望します。

一、南大隅地域の特性立地条件に対する配慮

「骨案」に示されている開発を進めるにあたっての基本理念はよく理解しますが、地理的に偏在し、立ちおくれしている本地域の実情からさらに次のことについて十分配慮していただきたい。

①公共施設の整備もおくれがちであり、重点的に公共投資の拡充をはかれるよう要望します。

②立地条件に恵まれないため、住民の間には、「骨子案には、開発効果を地域内にひらく及ばずとされていても、「とり残されそうだ」という不安は根強いものがあります

新大隅開発の方向について
(提言)

県は、さきに「新大隅開発の方向について（以下「骨子案」という）を発表され、広く関係地域住民の意見を問うておられるところであります。当町は、校区别に各界各層

の代表者による座談会を開き、また町振興開発調査会の意見を聞いた結果、住民の殆んどが地域開発の速やかな実現を期待し、「骨子案」について

賛成の意向を表明しています。当町は、経済的後進性のため、過疎にあえぐ地域住民の切なる願望が一日も早く満たされるよう、「骨子案」につ

もに、具体的な計画が樹立され実施の運びとなるよう希望するものであります。

不安は根強いものがあります
内陸工業の立地や、公共施設
流通関連施設等の配置につい
て、積極的に誘導する方策を

③ 合理化、経済効率の向上
 ということで、公共的機関の
 統廃合、広域化が進められつ
 つあり、人口減少の続く現況
 下においては、経営運用の面

でやむを得ないと思われる
が、多くの場合、関係地域住
民に不便を与え、サービス低
下を招来する結果となりがち
ではないかと考えます。これ

らの場合において、当地域においては、鹿屋市を中心として集中する事例が多く、同市がいわゆる地方における中核都市として果す役割は理解し

副次的機能をもつ拠点を育成することが、開発効果を広く及ぼすこと及び住民福祉の向

人口のうごき

	世帯数	人		
		総数	男	女
9月1日現在	3,026世帯	9,847人	4,488人	5,359人
自然増減（出生・死亡）	0	11	0	11
社会増減（転入・転出）	11	10	2	8
増減総数	11	21	2	19
10月1日現在	3,037	9,868	4,490	5,378

上のため必要ではないかと思
考します。とくに慎重

たはこは町内で買いましょう

定期業務の利用で 家族の健康を

町では、母子衛生相談、避地患者輸送、宿利原診療所、一般健康相談等を医療機関、鹿屋保健所、栄養改善推進の協力により実施していますが、これらの定期業務の利用者が減少しつつ傾向にあり医療機関等の御協力に反する結果となつており、町では住民のみなさんが気軽にこの定期業務を利用されるよう望んでいます。

なお、定期業務については次のとおり実施されていますが、くわしくは町役場保健衛生課へご相談ください。

業務内容	場所	曜日及び時間	附記
母子衛生相談	(旧大根占保健所) 大根占ヘルスステーション	毎週月曜日 受付13.00～14.00	妊産婦健康診査・子供に対する医療給付の制度・地域ぐるみの母と子のために母子相談等
宿利原診療所	宿利原小学校内 宿利原診療所	毎週火曜・金曜日 週2回 14.00～16.00	医療に恵まれないへき地無医地区の住民の医療を確保し、あわせて公衆衛生の向上をはかることを目的として巡回診療を実施する。 対象者 宿利原校区民全員
母親学級	大根占ヘルスステーション	毎月第1・第2火曜日 受付13.00～13.30	妊しん・分べん・産褥の各期を通じて、母体の健康保持と新生児の養育について正しい知識をあたえ、心構えと準備を進める目的
一般健康相談	大根占ヘルスステーション	毎週月曜日 受付 13.00～14.00	南隅4ヶ町住民を主として健康相談に応じ、適切な指導を行うことを目的
避地患者輸送	町内医療機関まで	毎週月曜日 午前9時～12時迄 毎週木曜日 午前9時～12時	桜原地区住民・神川中原地区住民(容易に医療機関を利用することができない地区住民を対象として、町内医療機関までの患者輸送を目的)

一面七段よりとしての、生産基盤の整備はとくに先行投資を重点的に進められるとともに、南部における振興作目として、「葉たばこ、茶、養蚕、豚、ブローラー」を加えるよう検討していただきたい。

④本町農業の将来は、台地農業の発展と水資源の開発利用の成否にかかっています。また、専業農家の規模拡大はその旺盛な意欲に反してゆきやんでい実情であります。これらの点につき特別な対策を早急に講じていただきたい。また、本地域は起伏の多い地勢条件から大規模な事業の実施が困難であり、小規模事業の積み重ねによる必要があります。

従って、これらの小規模事業の実施につき、地域の特性を考慮し、国営、県営事業等に準じた補助率の引き上げ等特別対策の実施を要望します。また、流通関連施設、食品加工施設等の配置、整備についても十分な配慮を望みます。

⑦農業に限らず、後継者の育成確保とその定着をはかることは、地域に活気をよみがえらせる源泉であります。総合的な施策の充実を要望します。

② 林業

②地域の現実に即した林道網の整備、緑化樹、特殊林産物の生産の拡大などの振興策を重点的に講ぜられるとともに、国有林野の解放、活用を促進していただきたい。

④臨海部に想定されている木材及び住宅関連産業の立地については、既存地元業者を圧迫することとならないよう十分留意されたい。

③漁業
本町の漁業は零細規模で、湾内沿岸漁業の域を出ず、魚族資源の減少につれて、衰退しつつあります。本町は漁協の行う魚礁設置等の事業に援助していますが、投資額が僅少のため意図的に成果をあげていません。県営事業等による大規模な漁場整備事業の実施及び現在建設中の船だまり並びに関連施設の整備、漁船漁具の近代化につき、積極的な対策を進めていただきたい。

④ 商工業

⑦本町の商工業者は零細規模のものが殆んどであり、共同店舗の設置や商店街の整備について、青壮年層を中心に意欲的な動きが出ています。これらの業者が開発の進展に伴い、大型店舗の進出等により、不和な立場にならないよう対処されたい。また、地元企業育成のため、金融対策、経営指導等一段と拡充をはかられるよう望みます。

四、工業開発
大隅地域の開発は、既存産業の振興だけでは多くは期待できず、本町においても雇用機会を増大を希求する住民の要望は切実なものがああります。「骨子案」に盛り込まれた、志布志湾に臨海工業を、内陸部の適地に内陸型工業を立地させるとする開発構想を積極的に推進していただきたい。そのためには日南海岸国定公園の一部指定解除はやむを得ないものと考えます。

なお、本町はまさに農業村工業導入地域の指定がありましたが、本町への企業立地の速やかな実現と、通勤圏内にある周辺市町への立地を促進されたいこと及び立地企業については男子雇用力の大きいもの及び食品工業等工場産業の振興につながるものを先行されるよう要望します。

五、教育文化、福祉保健等
①若年層が数多く定着し、活気のある地域社会の伸展を期するため、社会教育、体育施設、レクリエーション施設等、前述の後継者対策と関連して、整備を促進していただきたい。

②過疎地域の中でも立ちおくれていく地域の現実に鑑みながら、本町への企業立地の速やかな実現と、通勤圏内にある周辺市町への立地を促進されたいこと及び立地企業については男子雇用力の大きいもの及び食品工業等工場産業の振興につながるものを先行されるよう要望します。

③地域開発の進展に伴う、厚生福祉施設、保養レジャー施設の配置については、自然景観に富んだ背後地に誘導されるよう要望します。

④開業医の減少、専門医の不足等により、当地域における保健医療の問題は、益々深刻になりつつあります。地域開発の進行に先がけて、対策の充実を要望いたします。

※町民の意見をお寄せ下さい。

六、交通
①道路交通網の整備に対する住民の要望は、まさに切なるものがあります。「骨子案」にある大隅縦貫道、広域営農団地農道の早期着工を期するとともに、国道の整備、及びこれらの幹線につながる基幹幹道の整備につき、さらに十分な対策を講ぜられるよう要望します。

②大根占港の整備を一層促進していただきたい。

なお、これに伴う地元負担につき、配慮を要望します。

例

(1)誰がみても珍奇なもの
例えば 阿天坊、我喜屋、三丁目、魚

(2)難解難読の苗字で実生活に不便だと思われる場合
例えば 一口(いもあらい) 四十九類(よいなら)、十二月晦日(しはすた)、十八女(さかり)

(3)外国人にまぎらわしい場合
例えば 金、朴等朝鮮・台湾人にあるような苗字

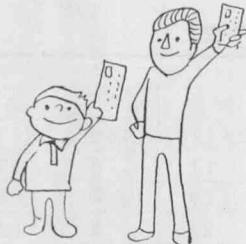
(4)質問のような同名同名であって、日常生活上迷惑している場合

同姓同名で困っている！

戸籍シリーズ

と、その度に、その職業にふさわしい名を改めてほしいと、また浪人以外の人でも、一家に不幸があったときには苗字を改める人もあり、例えば浪人の桂小五郎が後に木戸孝允となり、医者の村田良庵が兵学家になって大村益次郎となつております。

このように同じ人が一生に



池田校区

二年振り優勝

=町民体育大会=

恒例の町民体育大会が、こしも十月十日「体育の日」に大根占中学校グラウンドで盛大に行われた。当日は町民約五千人が参加、好天に恵まれ、競技にも、応援席も例年になく力が入れよう。大会は大根占中学校ブラスバンドの演奏にのり、国旗、町旗を先頭にボイスカウト役員団、選手団が会場の拍手と声援をうけ堂々と入場、開会式では助役の開式通告につづき、昨年優勝の神川校区が優勝旗返還、選手を代表し神川校区の郡青年団長福岡正次君が選手宣誓、さっそく競

技にはいり、熱戦が展開され池田校区が神川校区の猛追を振りきり二年振り優勝、神川校区の連勝を阻み大会優勝旗は池田校区が獲得、また、準優勝の神川校区には国分自衛隊より本大会に寄贈されたトロフィー（縦一メートル二〇）が贈られました。

競技は、まず小・中学校の徒歩からはじまり、園児のかわいいブラスバンドやゆうぎ各校区対抗の一般二十メートル走、青年、婦人会の対抗競走と二十九種目にわたり終日熱戦がくりひろげられ、本大会ならではのふん闘気を盛りあげていました。成績は次のとおりでした。

優勝	池田校区	二五九点
二位	神川校区	二二七点
三位	宿利原校区	一八三点
四位	城元校区	一七〇点
五位	馬場校区	一六六點



大会優勝旗を受ける池田校区代表

大会のーコマ



法輪保育園

連続優勝

肝属地区

保育園運動会

さる九月七日根占町で行なわれた、肝属地区保育園運動会で法輪保育園（園長鬼塚昌道）園児六十名が昨年につづき二連続優勝、めば

え保育園（園長隠塚芳丸）園児五十名が三位と健闘しました。同大会は今年で第二回目、連続優勝をなした法輪保育園園児らが、このほど町役場に優勝旗と賞状を持参、助役より健闘をたたえられ、同園ではこのような経験を生かして今後より努力したいと話されていました。



在宅の重度障害者（身体障害者手帳をもっておられない人も含まれます）で、次の要件を満たしている人に、十月から月額四千円の福祉手当が支給されます。

①精神または身体に別に定める程度の重度の障害があるため、日常生活において常時の介護を必要とする程度の状態にあるもの。
②日本国民であること。
③身体障害者療護施設、老人ホームなどの社会福祉施設等に収容されていないこと。
④障害年金（障害福祉年金を除く）、廃疾年金等他の制度による給付（年金）を受けていないこと。

福祉手当

10月より4000円に

⑤両上肢の機能に著しい障害を有するもの。
⑥両上肢のすべての指を欠くもの。
⑦両下肢の用を全く廃したものの。
⑧両大腿を二分の一以上失ったもの。
⑨体幹の機能障害に座っていることができない程度の障害を有するもの。
⑩前各号に掲げるもののほか、身体機能の障害または長期にわたる安静を必要とする。病状が前各号と同程度以上と認められる状態であって、日常生活の用を弁ずることを不能ならしめる程度のもの。

⑪精神の障害であって、前各号と同程度以上と認められる程度のもの。
⑫身体機能の障害若しくは病状または精神の障害が重複する場合であって、その状態が前各号と同程度以上と認められる程度のもの。

今月中に手続された方は十月分より支給されますので手続その他くわしいことについて、町役場福祉係にご連絡ください。

行政相談委員に

百枝重孝氏

麓部落の百枝重孝氏は、このほど行政管理局長官から行政相談委員に委嘱されました。行政相談委員百枝重孝氏は国が直接行っている業務のほか、町に委任している業務や補助金を出している業務



「例えば、登記、年金、社会保健、福祉、道路などに関する心配ごと、困りごと、苦情などについて、皆さんの相談相手となつて解決のために努力して頂くことになっていきます。もちろん相談は、無料で秘密は守られます。」役所の仕事について、その相談内容は、具体的には「例えば、許可、認可、登録、検査、検定、証明、恩給、遺族年金、国税、登記、国民年金、健康保健、生活保護、農地、道路、河川、環境衛生、公害、郵便、国鉄、電信電話公社、専売公社、公庫などの仕事となつて

「例えば、登記、年金、社会保健、福祉、道路などに関する心配ごと、困りごと、苦情などについて、皆さんの相談相手となつて解決のために努力して頂くことになっていきます。もちろん相談は、無料で秘密は守られます。」役所の仕事について、その相談内容は、具体的には「例えば、許可、認可、登録、検査、検定、証明、恩給、遺族年金、国税、登記、国民年金、健康保健、生活保護、農地、道路、河川、環境衛生、公害、郵便、国鉄、電信電話公社、専売公社、公庫などの仕事となつて

相談は無料です

◎相談委員の連絡先
大根占町馬場六五番地
電話 (二)〇七二〇
氏名 百枝 重孝

応援風景



入選をよろこぶ
右から山ノ川・平野・川村君



われており、今年は二百二十二の個人、団体から四百十三点が出品されました。入選した作品は、この夏休み中に植物の分類や分布、生態等を研究するための町内の植物を採集おし葉標本を作成し応募したもので、これからもさらに研究を深めていきたいと張りきっております。私たちが山之川悟君、平野和重君、川村公哉君の入選をたたえ、今後の研究を期待したいものです。

...入選おめでとう大中3人組

・県作品コンクール植物の部で

する九月二十三日鹿児島市で行われた第二十一回県昆虫、貝、植物展の作品審査で、大中一年の山ノ川悟君、平野和重君、川村公哉君がみごと入選の榮譽にかがやき表彰されました。

鬼ヶ一秋江 (憲彦) 麓
宿利原次雄 (広昭) 宿利原
前迫 繁 (アキ) 川 南

▼町社協へ

▼錦江園へ

根占地区信用組合から

金一封と焼酎

木場の前田親男さんから

金一封

木原の垣内芳子さんから

金一封

京町の松元和代さんから

金一封

日本専売公社から	たばこ
麓の原田忍さんから	果物
旭町の美松さんから	焼酎
木原の永田和吉さんから	
サイダー	
ヤクルト販売(株)から	ヤクルト
麓の浜田マツエさんから	
果物・タオル	
南大隅高校家庭クラブから	果物
新広マツト(株)の小倉勇さんから	焼酎
宮脇の山南繁彦さんから	
鹿児島市の牛飼米子さんから	野菜
本町の美好屋さんから	菓子
果物	
本町の川越薬局から	
サロンパス	
木原の浜田純良さんから	
キノコ	

※チリはきまった収集日の朝出しましょう!!

町民体育大会

桜原の宮下和志さんは、エ
ンピツとタオルを寄付してく
ださいました。

法輪保育園

木原の原田速雄さんから

広報紙の謝礼

拾得物を警察に届けました
が捨主が現われないため寄贈
されたもので、同園では大変
よろこんでおられました。

町広報紙の送付謝礼として
宿利原出身の宿利原保さんか

11月8日	11月7日	11月3日	11月2日
(立冬)	ポーツ大会	(文化の日)	第四回婦人のつどい
(鹿屋市)			

11月10日 結核精密検診
(鹿児島)

11月12日 妊婦検診 (11日まで)

11月15日
(狩猟解禁)
(14日まで)

働く青少年の集い
(鹿屋市)

11月22日 第二十一回
町内一周駅伝大会

11月23日
(勤労感謝の日)

お
わ
び

本紙九月号二ページに旧厚
ヶ瀬道路（通称遊歩道）から
すずしろの里入口までの奉仕
作業を城元青年団と掲載しま
したが、神之浜青年団（団長
西逸雄）十三名のあやまりで
したので、深くおわび申し上
げ訂正いたします。



戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません